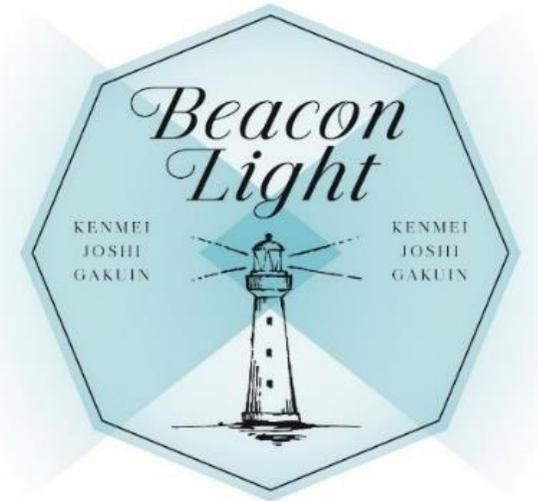


わたしたちのSDGs

「関心」から「行動」へ



Be the best you can be. Do the best you can do.

賢明女子学院 Be Leaders

- 2019年に発足したSDGsの有志団体
- 現在中学、高校生 52名が所属
- 各分野に分かれて校内外で活動
- すべて生徒が企画し、活動する
- 外部団体主催のボランティア、研究会、大会にも参加



なぜわたしたちは活動するのか

高校生である自分たちが社会で起こっていることに**関心**を持ち、それを**周囲の人に伝え**、共に**行動する**ことによって、社会が良い方向に変化する。一人ひとりの行いは小さくても、みんなが社会を照らす**灯台の光**になりたいから。



いつの日かあなたが、
燈台の光として輝く人に、
なりますように。

Beacon Light



2025年 活動の特徴

個々の活動が活発化し、校内外でのイベント、学習会に参加

これまでの活動を後輩が受け継ぎ実施



古着回収
難民支援

フード
ドライブ
貧困対策

粗食募金
ベルマーク
教育支援

世界情勢についての勉強会



難民に届ける 子供服の回収



賢明女子学院は



プロジェクトの参加は4年目！



回収服の数は減少

2024年度は、約5%のうち7%だけでした



特に、賢明生の寄付が少ない

“届けよう、服のチカラ” プロジェクト ～難民の子供達に子供服で笑顔と幸せを届けよう!!～

これは賢明女子学院中学校・高等学校のSDGsについて考え、自ら行動するBe Leadersの活動の一つです。ユニクロやGUなどを展開している(株)ファーストリテイリング主催の『“届けよう、服のチカラ”プロジェクト』に参加し、UNHCRのご協力の元、不要となった子供服回収し、難民の子供達に届けています。



<回収対象>

- ◎子供服(赤ちゃん用～160cm)
- ◎ユニクロ・GU以外の服もOK
- ◎季節・デザインは基本不問

<回収対象外>

- ※大人用の服
 - ※パンツ・靴下・などの下着
 - ※帽子・くつ・マフラー・ベルトなどの小物類
 - ※迷彩・武器・ドクロ・血液の柄
- (※赤色は○、血液を連想させる柄は※)

- *必ず洗濯してからお持ちください
- *ポケットに何も入っていないか確認してください
- *パッケージや値札は取ってください

回収期間

月 日 ~ 月 日



よろしくお願ひします

<お問い合わせ>

賢明女子学院中学校・高等学校
Be Leaders担当 柳瀬順子・伊賀麻理子
〒670-0012 姫路市本町68番地
TEL : 079-223-8456
FAX : 079-223-8458
E-mail : chuko@himejikenmei.ac.jp

【クイズ1】

全校集会ではクイズを使いながら、
難民問題に関心を持ってもらい、
服の回収活動につなげた

難民と国内避難民の
違いはなんでしょう？

【クイズ1の答え】

国境を超えるかどうか

難民…国外に避難した人

避難民…国内で自宅を離れ避難した人



第一位 **高校第3学年**



感謝状

“届けよう、服のチカラ”プロジェクト

貴殿は、ファーストリテイリング社とUNHCRと協働で行う「届けよう、服のチカラ プロジェクト」において、世界の難民・避難民の子どもたちへ服を届けるための古着回収活動に、最も積極的に参加されました。特に、全学年の模範となる621枚もの衣類を寄付するという、顕著な功績を収められました。これは、国際社会への貢献と、人々の繋がりを大切にする本校の精神を体現するものです。よって、ここにその功績を深くたたえ、心より感謝の意を表します。

2025年12月1日 賢明女子学院中学校・高等学校
Be Leaders

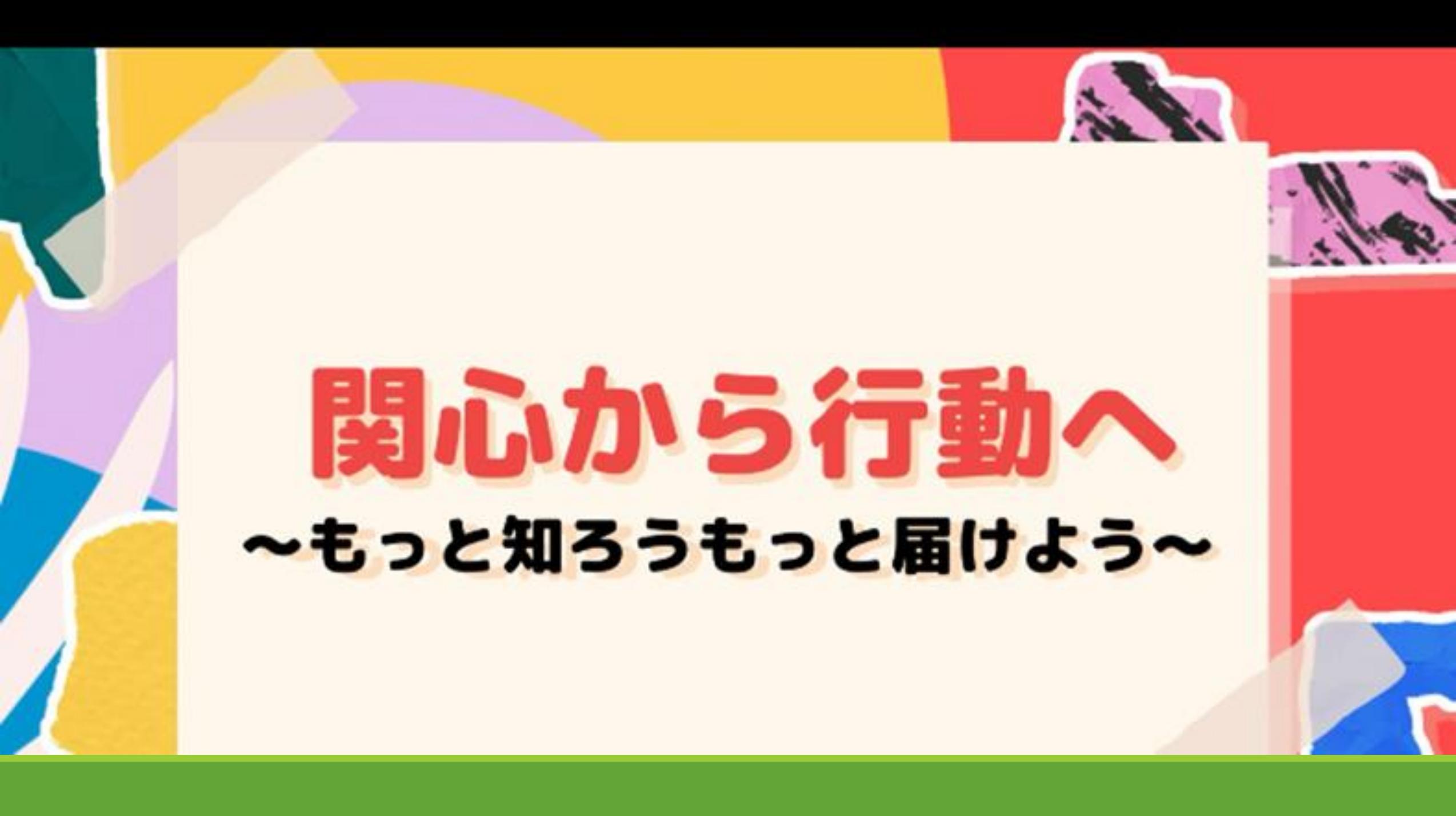


回収数：
1735着

第1位
H3 ... 621着

第2位
M1 ... 350着

第3位
教職員 ... 140着



関心から行動へ

～もっと知ろうもっと届けよう～

8月21日



活動の発展 貧困問題について学ぶ学習会

NPOフードバンクはりま理事長の辻本さんから、フードロスと子どもの貧困について学び、全校生と共有

・フードドライブに提供して欲しい食品・

賞味期限が1ヶ月以上残っていて、常温保存可能なもの



- 米(白米、玄米、アルファ米) 缶詰
- インスタント食品(カップ麺、袋麺)
- レトルト食品 野菜(根菜類)
- 味付けのり、佃煮のり、ふりかけ
- 調味料 お菓子 粉ミルク など

調理しなくても手軽に食べられるものが
好ましいです◎

NG例

- × 賞味期限が1ヶ月を切れているもの
- × 開封されたもの
- × 生鮮食品(生肉、魚介)
- × アルコール類(みりん、料理酒は除く)
- × 製造者、販売者の表示がないもの
- × 手づくり品 × 海外の土産品 など



フードドライブ

in クリスマスタブロー

12 / 20 12:30 ~

場所：賢明女子学院入口前受付

ご家庭であまっている食品を寄付していただける方を募集しております。これらはNPOフードバンクはりまさんを通じて生活に困窮している方々や福祉施設や団体に提供されます。

今回の目標個数は**100個**です。

たくさんのご協力をお願いします！

今年には校内フードドライブを3回実施

毎回ポスターを制作し、生徒、保護者に呼びかけました。

6月3日

企業の取組を知る



全校生での学び 「ファンケル」とSDGs講演会

生徒からの活発な発言にファンケルさんもびっくり！



「若い自分たちが行動を変えていくことで、女性のリーダーが増えるなど社会が変わっていく」ことに気づいた！

昨年の
「ひめじ創生SDGsアワード」
でのつながりから、
(株)ニッスイさんの工場見学
が実現！

知見が広がり、自分たちの
活動にも参考になった。



地元企業の
取組を知る



八木小学校
だけ見学OK

食堂の愛
を語る!!

こだわった
食品をつく
ている

本当に
フワフワ
ってば!!

働く方の
ニッスイが
すごい

ニッスイの
木林

工場の外見
周囲に緑がある

リサイクル
で
自社発電

水を大切に
使っている

ゴミは100%
リサイクル!!!
すごい!!!

普段の竹輪
より味わい深
かった気がする...

ニッスイの味は...
うまみが
スゴイ!!!

あのとき食べた
ちくわは人生で
一番うまい
と思った

工場見学で
働く側の方々の
意見が分かった。
もっと学びたい!!

社員さん
の
笑顔

ゴミを
100%
リサイクル

社員に対して
SDGsを広める
取り組みを
している

従業員の方が
参加する
イベントが
あるのが良い!

ベルマークとか
集めてる
(ハガキとか賢明
してないよね)

年間生産量
27000トン!
東京タワー7基分

書き損じ
ハガキの
回収

ベルマーク順位の
回収制度
の導入!!!

ニッスイの

ここがすごい

やってみよう

by 賢明女子学院

賢明×地域
の関わりを
増やす

社会内に
赤い
元気が
出る

みなさん
笑顔
だった!

私たち

入口から
清潔感が
ある

校内の(校外の)
清潔感
UP

自動搬送の
レール
天井走ったの
すごい

社内で助け
合っている!
学校みたいで
すてき!

地産地消
地元の会社の
製品も
学校の食堂でも

外国の方
への
配慮

サービス精神
がすごい
感謝

社員の健康
を大切に
している

外国の人が
多かった

職員の方への
身体の配慮
(健康第一)

身体機能測定
とかあり
安全に配慮
してる

入り口から
二重自動ドア!

人への配慮
自社
製造機械

従業員参加
イベント
全校生徒参加

小学生や町の方
との関係がある

充実した

もっと外国人
の方への

外国の
イベント

食堂で
外国メニュー?

マスク
他企業への
提供

簡単な日本語

カメラの設備

自立
自給

地域社会との つながり



ひめじ青年会議所の事業に参加

6つの共創アイデアをまちで実証実験してみた!!

ひめじ共創パーク

Himeji Kyousou Park
2025 10.5日 13:00-17:00

誰でも参加OK!

10代から40代までの約60名のメンバーで共創しました!
「ひめじ未来ラボ」という全3回の市民共創型ワークショップで生まれた、6つの地域課題解決アイデア!

- 1 ひめじキッズ★おしごとパーク
- 2 Re:Loop 地域つながりカフェ
- 3 めぐるめぐるぐるぐるパーク
- 4 おにぎり交流会
～ぎやつなかる Well-being Dayの続き～
- 5 Traditional Japan in 西二階町商店街
- 6 MIYUKI LIVING STREET
～三方良しの商店街～

JCI Himeji Junior Chamber International Himeji 公益社団法人 姫路青年会議所

〒670-0932 兵庫県姫路市下寺町43番地 (姫路商工会議所 駅前4F)
TEL.079-281-0887 FAX.079-281-0864 E-mail info@himeji.jci.or.jp

【PR】2026年度 入会希望者募集中(8月31日まで) ※詳しくは上記ホームページをご覧ください。

後援：姫路市

10月5日 西二階町商店街にて



西二階町の老舗和菓子店・伊勢屋本店で、外国人観光客向けに英語での茶道体験を企画・実施 Be Leadersと茶道部が協力

サステナブル・ブランド国際会議²⁰²⁶ 東京・丸の内にもメンバーが出場！

Student Ambassador Program

淳心学院の生徒さんと合同
チームとして参加予定！



サステナブル・ブランド国際会議は、社会課題解決と事業戦略の融合に取り組む企業や自治体、様々な団体が参加する国際会議。この国際会議の中のStudent Ambassador Programに全国から10校36名の高校生が招待される。

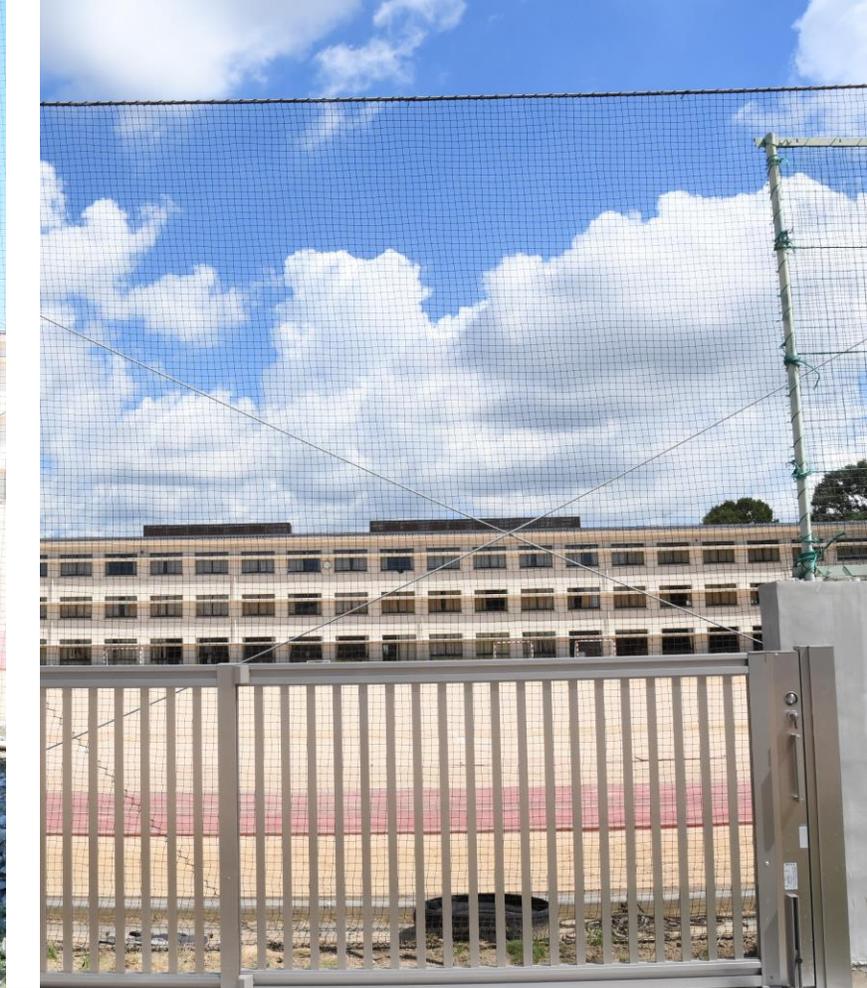
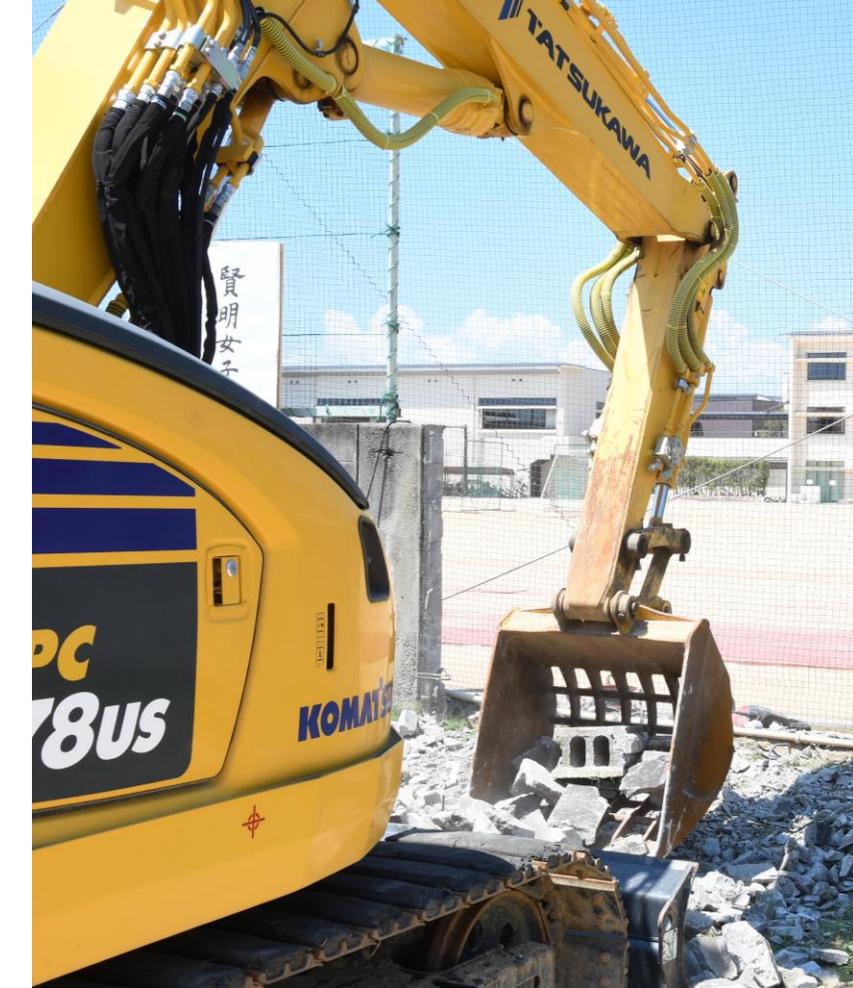


2025年度開催

■全国ブロック：東日本大会・西日本大会

■地域ブロック：北海道大会・東北大会・東海大会・北陸大会・中国大会・四国大会・九州大会

ところで皆さん
こんなニュースを
ご存知ですか？



賢明と淳心の間を50年に渡り分断していた塀を
一部撤去 両校が交流できるよう新たに門を設置

淳心学院と の協働

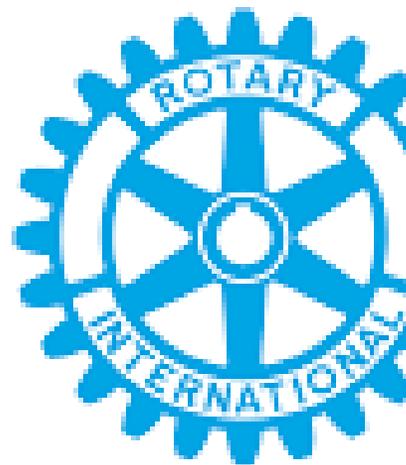
賢明 & 淳心
インターアクト
クラブの発足



インターアクトクラブでは、12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。

ロータリークラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブでは、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超我の奉仕」を学び、行動力を身につけます。

act



伝達式 6月11日



両校の高2が定期的に
リーダーズミーティングを
重ね、事業を企画提案

・2学期は合同弁論大会

・3学期には、フードロス
をテーマに小学生対象
のイベントを企画中

話し合いはオンライン、
オフラインもあり
ICTを駆使しながら
相互の意見を共有



合同弁論大会 10月4日



3月末実施予定

小学生対象

カレー料理と一緒に
作りながらフードロス
をなくすためのイベン
トを企画中

詳細は現在調整中
各校HP,Instagramで
配信予定



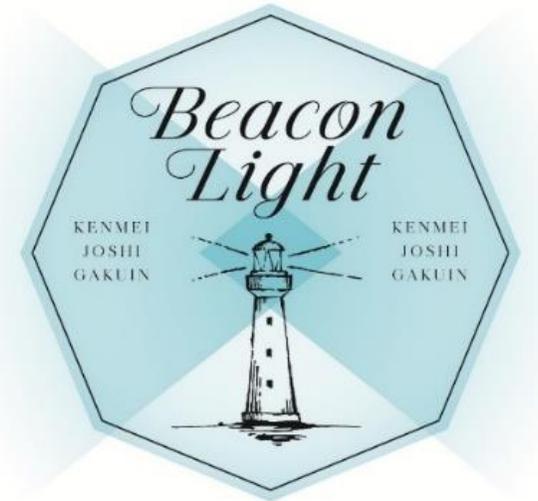
なぜわたしたちは活動するのか

高校生である自分たちが社会で起こっていることに**関心**を持ち、それを**周囲の人に伝え**、共に**行動する**ことによって、社会が良い方向に変化する。一人ひとりの行いは小さくても、みんなが社会を照らす**灯台の光**になりたいから。



わたしたちのSDGs

「関心」から「行動」へ



Be the best you can be. Do the best you can do.